

まちづくりに必要なお金が、平成15年度中にどこからどれだけ入り、そのお金をどのように使ったのかを明らかにする「平成15年度決算」がまとまりました。

# まちの家計簿

## 平成15年度決算状況

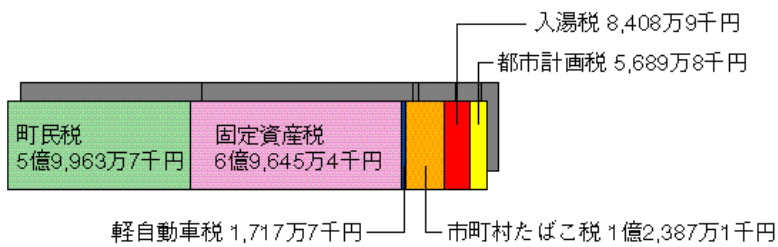
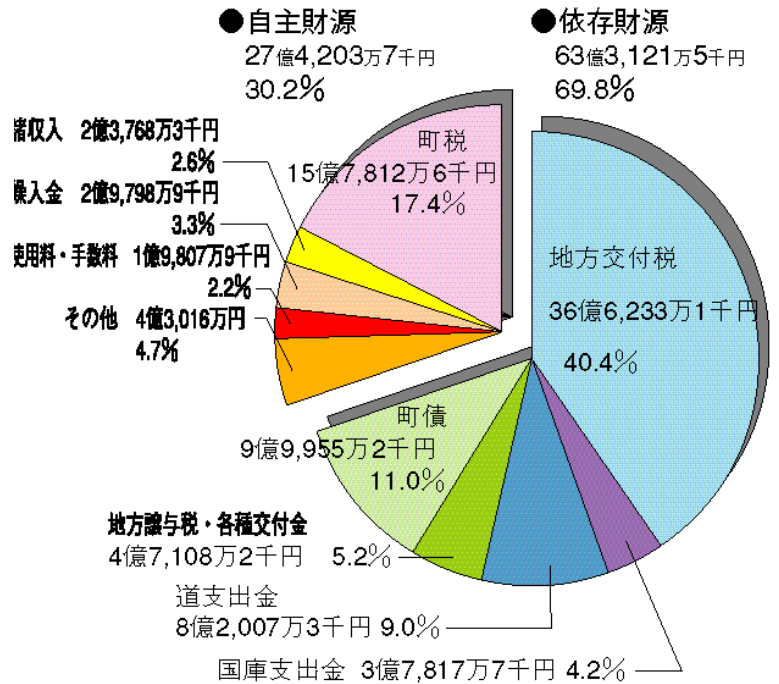
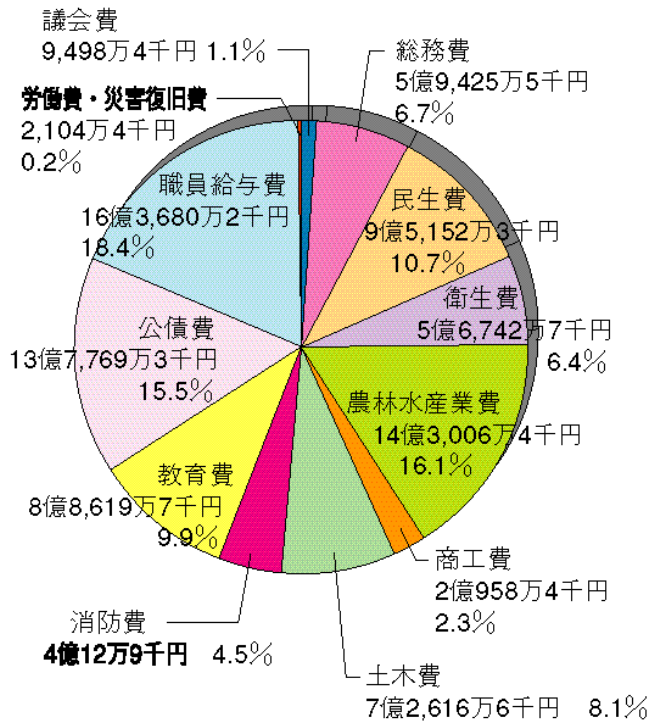
### 支出

88億9,586万8千円

### 一般会計

### 収入

90億7,325万2千円



#### 町税収入

15億7,812万6千円  
(前年比 - 3.7%)

町民1人当たりの税負担  
117,920円

\*平成16年3月末人口13,383人で割っています。

まちづくりの総額は  
156億円

町が扱うお金は、通常の行政運営にかかる一切の費用を管理する「一般会計」と、特別な事情・必要に基づいて一般会計から区分して管理する「特別会計」、さらに水道事業・病院事業のように企業会計方式の管理をする「企業会計」に分けられています。

平成15年度の一般会計決算に、5つの特別会計と2つの企業会計を合わせた総決算額は、収入が159億5千417万6千円、支出が156億1千206万2千円でした。(9頁、表1)

一般会計では、収入が90億7千325万2千円、支出が88億9千586万8千円で、前年度と比べ、収入で1億9千272万円(2.2%)、支出で1億7千160万円(2.0%)それぞれ増えました。

#### 自主財源は3割

上の円グラフは、一般会計における収入と支出の内訳を項目別に示したものです。

収入の内訳は、町税や使用料・手数料など、町が自主的に徴収できる財源(自主財源)がおよそ3割の30.2%。

地方交付税や、国・道から

## 会計別決算状況

単位:千円

会計名	収入	支出	差引額	
一般会計	9,073,252	8,895,868	177,384	
特別会計	国民健康保険事業会計	1,490,269	77,271	
	国立公園内森林計 国保全事業会計	53,949	53,926	23
	公共下水道事業会計	800,793	800,108	685
	老人保健会計	1,648,195	1,610,927	37,268
	介護保険事業会計	967,074	959,907	7,167
小計	5,037,551	4,915,137	122,414	
企業会計	病院事業会計	1,615,869	1,588,162	27,707
	水道事業会計	227,504	212,895	14,609
	小計	1,843,373	1,801,057	42,316
合計	15,954,176	15,612,062	342,114	

表-1

の支出金、町の借入金である町債など、国や道などに依存している財源（依存財源）が約7割の69・8%となっています。

収入全体のおよそ4割を占めるのが、市町村合併の問題や「三位一体改革」でもよく耳にする地方交付税です。地方交付税は、自主財源が少ない地方の市町村でも、自主財源が豊富な都市部と変わらない

行政サービスが行えるように、国が徴収している所得税や法人税など国税5税の一定割合が、市町村に交付されるお金です。

平成15年度の地方交付税は、14年度よりも2億607万円、率でおよそ5・3%少ない36億6千233万円でした。地方交付税が前の年度を下回るようになったのは、平成12年度からのことで、今後も増える要

素はないことから、自主財源を確保する工夫と、支出のより一層の見直しが必要となっており、町は今年度から、さらなる行政改革である「行政の構造的改革」に取り組んでいます。

自主財源でもっとも大きな町税は、景気低迷を背景に前年度比較で3・7%減の15億7千800万円余りにとどまり、初めて16億円台を下回りました。

次に支出ですが、職員給与費を除く項目別の内訳では、J・A斜里町が実施した加工用馬鈴薯貯蔵庫整備への助成などを含む農林水産業費が全体の16・1%と最も高くなっています。このほかに平成15年度に行った主な事業としては、ウトロ市街地再開発事業関連で、北海道が行う漁港整備や国の国道整備と連携した継続事業である町単独用地の埋立造成事業。サケ・マス増殖事業、ウトロ温泉事業協同組合への運営費助成、町道各路線の舗装整備、町史第3巻の編さん事業、三井小学校水洗化事業、環境基本計画策定などの各事業を実施しました。

支出科目のうち次に多いのが「公債費」の15・5%。これは、町の借入金（町債）の

返済金で、前年度よりも約3千万円（2・2%）増えています。公債費は、平成17年度頃が返済のピークと見込まれています。

### 貯金と借金

町が特定の目的のために、条例により積み立てているお金を「基金」といいます。これは、いわば町の貯金にあたるもので、平成15年度末の残高は約28億6千700万円です。各種基金の中で一番多いのは財政調整基金の11億3千万円です。財政調整基金は、町財政における財源の不均衡を調整するために積み立てている基金で、他の基金のように特定の目的のために積み立てているものではなく、端的に言うところ財源不足のときに取り崩して穴埋めすることができる基金です。

一方、借金にあたるのが「町債」です。町債は、町が建設工事などを行う際に、国や銀行から借り入れるお金です。15年度新たに借り入れた額は、前年度よりおよそ3億9千万円（28・0%）少ない9億9千955円で、この結果、一般会計における平成15年度末の町債残高は、14年度末よりも5千300万円少ない127億9千万円となりました。

### お知らせ

中央多目的広場を廃止します。

港町2番地8、網走信金斜里支店北側の斜里町中央多目的広場は、町営住宅（仮称）駅前団地「建設のため、11月1日をもって廃止し、利用できませんので、ご注意ください。

問合せ 商工観光課商工労政係（内線162）

### ポケットに入る統計データ集

人口などの町の概況や産業、生活環境など、斜里町の統計データが一目でわかる手のひらサイズの資料集「ポケット統計しゃり」の2004年度版ができました。役場やゆめホール知床、ウトロ支所などにおいてありますので、ご自由にお持ちください。

問合せ 企画総務課企画調査係（内線213）



折りたたむと12.8cm×7.3cmのコンパクトなサイズです。